

切れ目のない支援体制を調査

文教委員会

7月5日、新潟県三条市を訪問し、「三条市子ども・若者総合サポートシステム」について調査を行いました。

この「三条市子ども・若者総合サポートシステム」とは、乳幼児から35歳までの若者を対象として、教育委員会に子育て支援課を設置し情報を一元管理しています。それにより、一貫した途切れのない支援を行っています。また、今年1月19日には、広島市の「少年サポートセンターひろしま」を訪問しました。

これは、広島県警と広島市の教育委員会が協力して、非行防止から立ち直りまで一貫した支援を実施するために開設された施設です。

どちらも、これまでの枠組みを超えた組織となり、関係機関と連携しながら、切れ目のない支援に取り組んでいます。



▲ 少年サポートセンター視察

議会議員定数等調査検討特別委員会の活動報告について

熊野町議会では、「議会議員定数等調査検討特別委員会」を設置し、昨年10月から6回にわたって委員会で協議を重ねてきました。

議員の定数は、議会制度の根幹をなすものであるため、議会としての本来の役割を果たすために必要な議員数や、今後、若い世代が議会に参加できる環境作りなど、「立候補者の確保」、「議会運営」、「議会改革」、「議員の役割と負担」等の観点から、適正な議員の定数、議員報酬等について、協議をしています。今後、これまでの協議によって得られた問題点や改善策・解決策について議論を深めていきます。



▲ 議会議員定数等調査検討特別委員会

永年の功績により受賞

2月17日、広島市中区のKKRホテルで自治功労者表彰式が行われました。本議会からは、永年にわたる功績により、下記のとおり、2名の町議会議員が受賞されました。今後とも、町議会議員として、地域の振興発展及び住民福祉の向上に尽力していただきたいです。

平成28年度自治功労者等表彰式並びに広島県町議会議員研修会



▲ 受賞おめでとうございます

授与者	受賞者	表彰内容
広島県町議長会長	久保 逸郎	町議会議員在職25年以上
	山野 千佳子	町議会議員在職25年以上

ふるさとの山を歩く 第8回

はらやま ~原山~

〈題字〉荒谷 大丘さん



「熊野町最高峰を 目指す」原山

新宮・初神地区と広島市安芸区阿戸町の境にそびえる原山(標高672m)は、わが町で最も高い山である。

前回、紹介した洞所山の山頂から、尾根伝いに東へ1時間半ほど歩くと、原山の山頂に到着する。山道は整備されているものの、やや急傾斜な箇所が多い。また、残念ながら、山道は木々が繁茂しているため、町内外

を展望できるポイントには無いが、時折、木々のトンネルを吹き抜ける涼風が心地良い。

原山の山頂付近も展望はできないが、原山無線中継局があり、2基の電波塔がひっそりとそびえている。

電波塔までは、阿戸町より登れる車道があるが、途中には平和記念式典で献水されている、湧き水「景浦名水」があり、それを求めて訪れる人も多い。



▲ 頂上付近の電波塔



今回の記事で、金ヶ燈籠山〜原山まで縦走するコースは全てご紹介できたが、全体的にまとめると、山道は整備されているものの、急傾斜な箇所もあるので、登山される方は、安全に十分な配慮を願いたい。

取材／広報特別委員会



▲ 整備されている登山道



▶ 景浦名水